

## 2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 1 月 21 日作成)

小委員会名	海洋建築エンジニアリング小委員会	主 査 名：佐々木仁 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	海洋建築委員会	委員長名：藤田謙一
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2014 年度に刊行した「海洋建築の計画・設計指針」(以降、現指針)の改訂準備に向けて海洋建築を巡る動向、新技術などの調査を行なうことを目的とする。なお、現指針の改定が急務となる場合には、改訂作業を実施する。</p> <p><b>初年度</b>：海洋建築に関する研究動向、設計技術に関する動向調査。 現指針の見直し箇所および最新動向を取り込む章の確認。</p> <p><b>2 年度</b>：海洋建築に関する動向調査 現指針の見直し箇所および最新の動向を反映する章の修正内容の準備</p> <p><b>3 年度</b>：海洋建築に関する動向調査。改定案の検討。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：佐々木仁 (Arup) 幹事：恵藤浩朗 (日本大学) 委員：居駒知樹 (日本大学), 植木卓也 (JFE スチール), 小川千明 (構造計画研究所), 川上善嗣 (広島工業大学), 川西利昌 (日本大学), 野口憲一 (近代建築保存技術研究室), 藤田謙一 (長崎総合科学大学)	
設置 WG	設置無し	
2019 年度予算	110,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	1. 研究協議会「海洋建築の計画・設計のポイントを考える」 参加者数 22 名 『海洋建築部門研究協議会資料：同上』
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 海洋建築に関する新技術を調査し、現指針のどの章に反映するか検討を実施した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 今年度は目標とする開催数に達しなかった。次年度は開催回数を増やして活動する。